

報道各位

住友林業株式会社

住友林業グループ (株)木環の杜、「いわきの杜づくり植樹祭」初開催 ～地域とともに持続可能な森づくりへ～

住友林業株式会社(社長:光吉 敏郎 本社:東京都千代田区)グループの(株)木環の杜(社長:安永 友充 本社:福島県いわき市、以下木環の杜)は常磐湯ノ岳生産森林組合、NPO 法人いわきの森に親しむ会とともに5月17日、「いわきの杜づくり植樹祭」を開催しました。地域住民の皆様と関係者計44名が参加し、福島県いわき市湯の岳山腹に少花粉スギや花粉が少なく成長の早いスギの精鋭樹(エリートツリー)等約400本を植樹しました。

福島県では花粉の少ない森林づくり事業の一環で林業・木材関連事業者を対象に少花粉スギの苗木を配布し植樹を推進しています。この度いわき農林事務所から少花粉スギの植樹推進の案内をいただき、本植樹祭の開催となりました。木環の杜が植樹祭の企画・運営、常磐湯ノ岳生産森林組合は植樹エリアの選定、NPO 法人いわきの森に親しむ会は地域市民への参加募集、いわき農林事務所は苗木の提供と植樹方法等に関する指導を担当。各関係者協力のもと、木環の杜が主催する初めての植樹イベントです。地域に密着した事業活動を推進する企業として、持続可能な森づくり、地域振興に貢献します。

■「いわきの杜づくり植樹祭」概要

- ・植樹イベント:いわきの杜づくり植樹祭
- ・日程:2025年5月17日(土) 10:00～12:00
- ・場所:福島県いわき市湯の岳山腹
- ・実施団体:主催 (株)木環の杜／共催:常磐湯ノ岳生産森林組合、NPO 法人いわきの森に親しむ会、
- ・参加者:地域住民の方々、森林組合・NPO 法人関係者、大東建託(株)、(株)木環の杜社員(計44名)



＜いわきの杜づくり植樹祭＞

住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバルに展開しています。2030年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回すことで、森林のCO2吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定し、自社のみならず社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。

《お問い合わせ先》

住友林業株式会社 コーポレートコミュニケーション部 佐藤・小山田
TEL: 03-3214-2270

<ご参考>

■(株)木環の杜 概要

木環の杜は住友林業、恒栄資材株式会社(社長: 柵木 裕司 本社: 東京都渋谷区／以下恒栄資材)、和田木材有限公司(社長: 山崎 和昭 本社: 福島県いわき市／以下和田木材)の3社が2023年11月に設立。いわき市で湯本工場と四倉工場を運営します。湯本工場は集成材の製造事業を営む恒栄資材湯本工場を2024年4月に事業譲受し、輸入ラミナ(集成材を構成する板状の材、挽き板)を利用した集成材の製造を引き継いでいます。四倉工場は現在いわき四倉中核工業団地内に建設中で2026年3月の稼働を目指しています。スギの中大径木を主体とした国産材の製材及びこれら製材の加工を担い、主に2×4住宅で利用する構造用製材(ディメンション材)を製造します。地域の森林資源の更なる有効活用を進め国産材の利活用を促進し、様々なステークホルダーと協業しながら地域の森林経営や木材市場の活性化へ貢献します。

また、住友林業と大東建託株式会社(社長: 竹内 啓 本社: 東京都港区／以下、大東建託)は2025年2月、業務提携することに基本合意しました。提携の第一弾として大東建託が木環の杜へ出資しています。両社は企業価値向上と脱炭素社会の実現に向け森林から住宅・不動産まで国内外の幅広い事業分野で業務提携することに合意し、具体的な業務提携内容について協議を継続しています。

(参考)

共同出資会社「木環の杜(こわのもり)」設立、26年3月福島県いわき市に新設工場稼働 | 住友林業 (sfc.jp) リリース (2024.4.30)

住友林業と大東建託 国産材利活用など広範な業務提携で基本合意～第一弾として国産構造用製材の安定供給・調達～ | 住友林業 (sfc.jp) リリース(2025.2.13)

会社名	株式会社木環の杜(こわのもり)／URL: https://www.kowanomori.co.jp/
所在地	福島県いわき市常磐下船尾町杭出作 179-1
代表取締役	安永 友充
資本金	1,390,000 千円
設立	2023年11月1日
事業内容	国産材の製材及び販売、集成材の製造及び販売

以上